



大井川の深く豊かな自然が、
人に、未来に、魔法をかける。



— つながる・はぐくむ・ふかまる —

≡ 静岡・大井川アウトドア研修 ≡

リアルへの回帰

世の中で加速するデジタル化は、効率化や利便性を高める一方で、人との繋がりを希薄にし、それが社会生活においてマイナスに働くことがあります。モニターでは伝わらない、育めない、満たされないことが、実社会にある今こそ、リアルに向き合い、五感を刺激する体験をチームで共有しませんか？大井川がもたらす豊かな自然環境は、人と人の関係に、組織の未来に魔法をかける力があることをぜひご体感ください。

— つながる・はぐくむ・ふかまる —

静岡・大井川アウトドア研修

組織やチームのコミュニケーション不足、個々のストレスの増加、生産性の低下など、社会の変化に伴いお悩みではありませんか？大井川アウトドア研修では、リレーションシップの再構築をはかり、組織やチームのイノベーションにつなげる、自然豊かな大井川流域の特性を活用したオリジナルプログラムをご用意しています。プログラムを通じ、SDGsの理解につなげることも可能です。

大井川流域の
大自然を研修の舞台に、
人材の育成、
コミュニケーション強化の
お手伝いをします。

静岡・大井川アウトドア研修を行うメリット

merit 1

大井川流域の自然、
そこで暮らす人と
つながる。

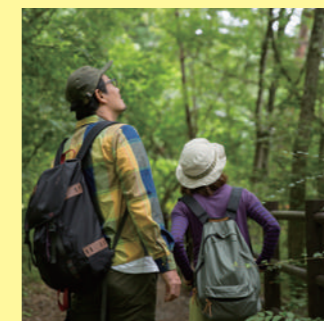
急峻な山あいの道を進むとふと現れる人々の暮らし。自然との距離、人との距離がとて濃密な世界がここには残っています。



merit 2

五感を刺激する
プログラムで人材を
はぐくむ。

炎がはじけ、煙の匂いが風に運ばれていく。日常をふりかえる瞬間が、この自然の静寂の中にきっとあります。



merit 3

非日常の共有体験で
信頼関係が
ふかまる。

仲間と一緒に、楽しみ、喜び、悩み、そしてわかちあう。そこで自分が感じたことが正解なのかもしれません。



＼ 目的に合わせて選べる ／

アウトドア研修モデルプラン

地域の魅力を活かし、時代に即した安全な環境の下で行う研修。ご要望に合わせてカスタマイズも可能です。

{ model plan 1 }

とにかくチームワークを高めたい団体にオススメ

チームビルディング × キャンプ



代表的なアウトドア活動であるキャンプを通じてチームワークや仲間づくりなど、社会人の基本である他者との関係性を育んだり、自分のコミュニケーションの質に気づいたりする内容に特化した研修。テント設営や火おこし、野外料理づくりなど、キャンプに必要なアクティビティ自体にチームビルディング要素を組み込んでいます。また、課せられた課題を参加者同士で協力しながら解決に導くアクティビティや、フィールド上に設定されたチェックポイントをチームで探し出し、その合計得点で順位を競うスポーツチームビルディング等のプログラムを実施します。

- 研修実施場所 くのわき親水公園キャンプ場 または 島田市野外活動センター山の家
- 宿泊施設 研修実施場所と同じ施設



schedule

DAY 1

- 11:00 ● 合流・オリエンテーション および アイスブレイク
- 12:00 ● 昼食
- テント設営・スポーツチームビルディング
- 16:00 ● 夕食づくり・夕食・片付け
- 18:30 ● 1日目ふりかえり
- 19:30 ● 入浴（※川根温泉）
- 21:00 ● フリータイムおよび就寝

DAY 2

- 7:00 ● 朝食づくり
- 7:30 ● 朝食および片付け
- 9:00 ● テント撤収
- 9:30 ● 課題解決型チームビルディング
- 11:00 ● 2日間のふりかえり
- 12:00 ● 終了・解散

{ model plan 2 }

静岡らしい風景に出会いたい団体にオススメ

コミュニケーション向上 × お茶ワーク



研修のために用意された体験ではなく、お茶農家が日常的に取り組んでいる農作業を研修メニューに組み込みました。一緒に汗をかきながら、農家という実践者の仕事ぶりや商品に対する情熱、暮らしの知恵、ひいては人生観に触れる時間となります。また、共通作業を進めるうちに、自ずと周囲とのコミュニケーションも促進されるでしょう。途中、淹れたてのお茶を眺望の良いデッキの上でいただいたり、ほうじ茶の湯気で満たされたテントサウナで、ココロとカラダを整えたりと、コミュニケーション向上のためのデザインがちりばめられています。

- 研修実施場所 里山の茶の間 深山園
- 宿泊施設 島田市山村都市交流センターささま



schedule

DAY 1

- 12:00 ● 合流・オリエンテーション および アイスブレイク
- 13:00 ● 茶畑へ移動・お茶ワーク ※途中茶畑でお茶をいただく休憩
- 16:30 ● 宿泊施設へ移動・チェックインおよび休憩
- 17:30 ● 夕食
- 18:30 ● 里山テントサウナまたは焚火を囲みながら懇親
- 20:00 ● 入浴
- 21:00 ● 1日目ふりかえり
- 22:00 ● 消灯

DAY 2

- 7:00 ● 朝食
- 8:00 ● 茶畑へ移動・お茶ワーク ※途中茶畑でお茶をいただく休憩
- 11:30 ● 昼食（茶畑でお弁当）
- 12:00 ● 2日間のふりかえり
- 13:00 ● 終了

{ model plan 3 }

温泉も観光も楽しみたい団体にオススメ

リフレッシュ × オフサイトミーティング



静岡県内でもトップクラスの湯量を誇る川根温泉に浸かり、日ごろの疲れを癒し、心身ともにリラックスした状態で会議に臨めば、活発な議論や新しいアイデアにつながります。空いた時間には、周辺の観光も楽しめます。蒸気機関車（SL）や急こう配を登るアプト式列車、エメラルドグリーンのダム湖にある湖上駅で有名な大井川鉄道やカヤック、トレッキングなど、この土地ならではの体験メニューが豊富に用意されています。

- 研修実施場所 川根温泉ホテル または 川根温泉ふれあいの泉
- 宿泊施設 研修実施場所と同じ施設



schedule

DAY 1

- 10:30 ● 大井川本線（新金谷駅～千頭駅）
- 12:00 ● 千頭駅周辺にて昼食
- 12:30 ● 南アルプスあぶとライン（千頭駅～奥大井湖上駅）
- 13:30 ● 湖上駅周辺散策（湖上バス停まで移動）・休憩
- 路線バス（閑蔵線）にて千頭駅まで移動
- 14:30 ● 大井川本線（千頭駅～川根温泉笹間渡駅）
- 15:30 ● 宿泊施設にチェックイン・休憩（温泉入浴）
- 18:00 ● 宴会（懇親会）
- 19:30 ● フリータイム

DAY 2

- 7:00 ● 朝食・チェックアウト
- 8:30 ● 会議室にてオフサイトミーティング
- 12:00 ● 昼食
- 13:30 ● 大井川本線（川根温泉笹間渡駅～新金谷駅）・解散

施設のご案内

くのわき親水公園キャンプ場

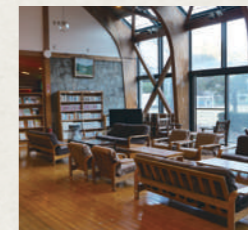


大井川のほとりにある敷地4万㎡の大キャンプ場。周辺には恋鐘橋や縁結びの村くのわきなど見どころ満載。



ウェブサイト

島田市野外活動センター 山の家



キャンプ場の他、多目的広場、テニスコート、宿泊棟等を兼ね備えた都市山村交流施設。四方を山に囲まれた自然豊かな空間。



ウェブサイト

島田市山村都市交流センターささま



廃校をリノベーションした、森と茶畑と川に囲まれた宿泊体験施設。室内会場も充実しており雨の日も安心。



ウェブサイト

川根温泉ホテル



鉄道駅が近く、周辺観光に便利。温泉、お食事、ご宿泊、会議すべてをホテル内で完結可能。



ウェブサイト

川根温泉ふれあいの泉



道の駅に併設された天然温泉施設。全棟に天然温泉を引いた宿泊コテージもあり、グループ単位での利用が可能。



ウェブサイト



モデルプラン体験レポート

2021 WINTER

コミュニケーション向上 × お茶ワーク



みんなと
楽しみながら
頑張る
お茶ワーク

今回の参加メンバーはみんな初対面！この体験の共有で目的は達成できるのか？

フィールド 島田市川根町笹間 **目的** ● 初対面のメンバーの仲を深める ● 茶農家の抱えるお困りごとを解決する

大井川沿いを登っていき、少しずつ変化する景色を眺めながら大井川の支流 笹間川沿いの山奥の茶畑へ。
空気、景色、まるで桃源郷のような里山の茶畑で研修スタート！

day 1 晴天に恵まれた初日、深山園岡村さんと合流して今回のミッションの説明を受けてお茶ワーク開始！

12:00	島田市山村都市交流センター ささまにて合流		参加者全員で顔合わせ。初対面なので少し緊張した面持ちで自己紹介からスタート。
12:50	お茶畑に移動		手付かずだった茶畑には伸び過ぎたチャノキが。これらを伐るのが今回のミッション。
13:00	お茶ワーク		休憩は見晴らしの良いデッキの上で。淹れたてのお茶をいただく。
16:10	お茶ワーク終了・山村都市交流センターささまに移動		作業の成果が一目瞭然。達成感と疲労の中、1日目の作業終了。
16:30	夕方以降の予定の確認		地域のお母さんたちが用意してくれた田舎料理。懐かしい味が疲れた体に沁みる。
17:30	夕食		100°Cを超えるテントサウナを満喫。街灯が少ないため、視線を上げれば満天の星空。
18:30	里山テントサウナ		
20:00	里山サウナ終了・入浴		
21:30	翌日のアナウンス		
22:00	消灯		

day 2 心地よい青空の下でミッション完了に向けて、2日目のお茶ワークスタート！

7:00	朝食		筋肉痛の人もチラホラ。凍りとした空気の中、2日目の作業を開始。
8:00	お茶畑に移動		互いの距離がいつの間にか近くなり、協力して作業する姿が。
8:10	お茶ワーク		2日間の成果としてチャノキの山があちこちに出現。これらは薪として活用。
11:30	昼食(お弁当)		茶畑の中で青空ランチ。味もボリュームも大満足。
12:00	お茶のアロマロウリュ		数種類のお茶の飲み比べ。茶葉の育て方や発酵具合により、出来上がりが全く異なる。
12:40	交流センターに移動		ほうじ茶ミストが全身を覆う極上アロマ体験。心地よい空間にグッと距離が近くなる。
12:50	2日間のふりかえり		
13:10	終了		



snapshot



桃源郷とは
この場所のこと
指すコトバ？
「こゝ、気持ち良さすぎ！」



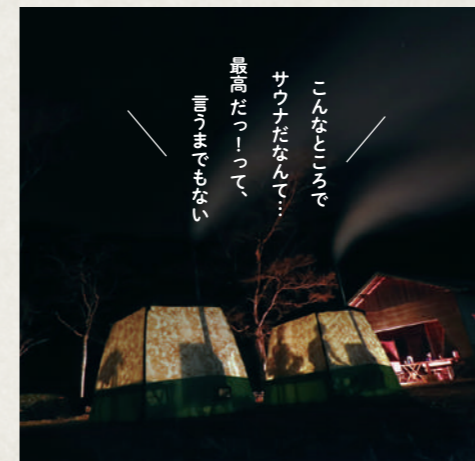
「いま・ここ」に集中



チャノキの実を使ってアイスブレイク



ここでしか
味わえない
茶畑のことば



こんなところで
サウナなんて...
最高だっ！って、
言ってるもなし



とっても仲の良い岡村さんご夫婦



岡村さんお手製の柚子ジャム



ボリュームたっぷり里山のお弁当



ゆったりと流れる茶畑時間



「100%距離も
グッと縮まって
みんな最高の笑顔で
終わりました！」

この研修プランを
体験してみて感じたことは？



D.H.さん (40代・男性)

この地域は山に囲まれた谷の奥に少し開けたエリアがあり、そこで生活が営まれている場所として、違う世界に行ったような感覚を抱く場所でした。

お茶ワークは、最初は自分のペース、やり方をつかむのに時間を要しましたが、徐々に効率的な進め方が分かってくると、リズムが心地よくなりました。無限の森のように思えた場所を伐り遂げた達成感は格別。時間が経つと、伐る人、運ぶ人、という役割分担が自然にでき、参加者の連帯意識が深まっていく楽しさも味わいました。

普段デスクワーク中心の業務の場合、同じチーム内でも他のメンバーの状況が見えにくいかもかもしれません。今回のワークは、自分がしていることを客観的に理解し、その上で他のメンバーの仕事も理解できるというところから、チームで共にワークする醍醐味を感じることができました。



M.S.さん (20代・女性)

日々の仕事を離れ、お茶畑で体を動かしながらした作業は爽快感が味わえ、とてもリフレッシュできる時間でした。また、作業の成果がわかりやすく形になったのも満足感につながりました。今回は個人作業が比較的多かったのですが、複数人の協力が必要な作業にすると、より一層のチームワーク向上につながると思います。また、いわゆる裸の付き合いのように、サウナと一緒にいるという体験によって一気に距離が縮まったなど実感しています。

今回の研修中に触れあったこの地域のみなさんは、非常にあたたかく、また自分たちの地域に強い思いを持っていらっしゃるという印象を受けました。

大井川は空気も
お茶も人も、
サイコーでした！



研修の舞台「大井川エリア」とは

about oigawa area

南アルプスを源流とし駿河湾にかけて南北に流れる大井川周辺は、日本でも有数の美しい景色が魅力の1つ。

このエリアには、大井川の水が作り出す川霧、急峻な山々、砂礫土壌など茶の木の育成に最適な条件が揃っているため、お茶という産業、そして茶畑という風景が今なお残っています。さらには、川沿いを走る情緒あるSLやグルメ、温泉などアクティビティにも富んでいます。

静岡・大井川アウトドア研修では、そんな静岡県ならではの素材を生かしたプログラムを皆さまにご提供いたします。



アクセス [JR東海道本線・島田駅から各宿泊施設までの所要時間(車)]

plan 1 くのわき親水公園キャンプ場 47分

plan 2 島田市山村都市交流センターささま 46分

plan 3 川根温泉ホテル 32分

大井川エリアには掲載したモデルプランの他にも、季節に合わせた研修プラン、魅力的なフィールド・施設が多くあります。お気軽にご相談ください！

静岡・大井川アウトドア研修に関するお問い合わせ



静岡県中部地域局（静岡県中部テレワークコンシェルジュ）

〒426-0075 静岡県藤枝市瀬戸新屋362-1 TEL 054-644-9102

URL <https://www.pref.shizuoka.jp/soumu/so-450a/konsyeruzyu.html>



ウェブサイト